

瑞宝双光章  
(教育功労)  
桑原國廣さん



旭日双光章  
(地方自治功労)  
小川徳喜さん

## 令和2年 春の叙勲

登龍中学校長、安八町教育長、安八町助役などを歴任された桑原國廣さんが瑞宝双光章を受章されました。

桑原さんは昭和36年に御嵩町立上之郷小学校教諭として奉職されて以来、常に子どもたちのことを第一に考え、時代とともに変化する教育課題に正対し、自己研鑽を重ね、地域の教育に貢献されました。

桑原さんは「ご支援いただいた皆さんの代表としての受章です。登龍中学校ではベートーヴェンの“第九合唱”に取り組み、今も伝統として続いているのがうれしいです」と述べられました。

平成7年5月から平成23年5月までの4期16年の永きにわたり町政を担われた小川徳喜前町長が、旭日双光章を受章されました。

小川さんは、“子どもたちの歓声とともに小さくてもきらりと光るまち”を提唱し、人材育成に努め、町の財政基盤の確保のための企業誘致、施設・観光基盤の整備など、町の発展に貢献されました。

小川さんは「地域の要望や意見を取りまとめてきただけ。町民を代表して頂いたものだと思います」と述べられました。

## 6/18 文部科学大臣表彰

牧小学校が「子供の読書活動優秀実践校」に選ばれました。牧小学校は昭和62年度から学校の重点的な教育活動として、図書館教育に継続的に取り組んでおり、国語の教材と同じ作者の書いた本を読む「並行読書」などを行っています。

2018年度の児童1人あたり年間読書数は154冊で、中には200冊以上の本を読む児童もいます。

代表として役場に報告にきた図書委員の山下さんは「私だけでなく、みんな読書が好きです。本を読みやすい環境があることがうれしいです」と話してくれました。



▲図書委員の山下優羽さんと樋口校長

## 令和2年7月豪雨災害義援金

7月3日からの豪雨により、九州から岐阜県も含めた広域にわたり甚大な被害が生じています。この災害で被災した方々を支援するため、義援金箱を下記のとおり設置します。

設置場所…役場、中央公民館、ハートピア安八、保健センター、安八温泉、総合体育館

設置期間…12月18日(金)まで \*義援金は、日本赤十字社を通じて被災者の支援に役立てていただきます。